2019 年女性医師働き方改革 WG 議事録

実施年月日	2019年 5月 16日(木) 16:00~16:55
出席者名	太田千晴医師 林啓加医師 榊原庶務課主任 小林キャリア支援センター主幹
場所	3 F訓練室
書記	小林

1. 目標の共有と今後の進め方について

- ・ざっくばらんに意見交換をしていく。本日は、ブレーンストーミング実施。
- ・活動予定の内容ですすめていく。

2. 顕在している女性医師の困りごと

- ・妊娠出産に関して各科の上司に言いにくいこともあるのではないか。
- ・豊川市職員のための「子育で応援マニュアル」があるが、入職時に多くの説明や資料配布により子育 てマニュアルについて認識しづらくなっているのではないか。特に年度の中途において採用された医師 への説明は簡略化されている。
- ・自身の結婚、妊娠、育休など豊川市の制度については、必要時に確認している現状だが、各科においては自己申告することが必要。

3. 院内保育所「ほいっぽ」の情報共有

- ・「豊川市病院事業院内保育所要綱」から院内保育所の利用について抜粋内容紹介
- ・現在の利用状況(申し込み状況・4月利用状況)について説明(別紙)

4. 産休育休の取得状況

- ・1 名の医師が産休の申請をされている。
- ・当直勤務に関しては申請すれば免除できるが、各科の体制として人数が少ない科であるとフォローに 回る他の医師の負担が予測される。応援勤務体制も医局が絡み難しいから、どのタイミングで上司報告 をして良いかも迷う。

皆が目に触れる場所に就業規則など抜粋して工夫して提示するのもよいのではないか。

5. 医学生(女性)の働き方についてのアンケート状況

- ・5月連休明けからアンケートをお願いしている。6名中6名が回答してくれている。
- ・回答内容は、みな女性医師の働き方改革に関心があり、①研修中のライフスタイルの変化による中断後の復帰について、②家庭、育児と仕事の両立についてどうしていくのが一番良いかなどの意見があっ

た。女性医学生にはロールモデルがあるとイメージしやすい。



◎次回、既存の就業規則について ピンポイント抜粋した資料や、研 修プログラムの休止・中断等が載 っている資料を用意する。

▶リーダーの太田先生を中心に、気 兼ねなくライフスタイルの変化に対 応できる働き方を考えていきます。 これからも皆さんからのご意見を参 考にしていきたいと思います。